

整理番号：1－3

提言題名：新型コロナウイルス対策について

**【提言の要旨】**

「5月15日号の広報とりで」の市長コラムで市長が「コロナ禍」の非常時であるが私達一人一人が「心と身体の健康維持をするための努力が必要」と訴えられていたことが印象的でした。その後、市議会の会期が5日間となり、そのうえ新型コロナに関する一般質問は認められないと愕然としました。感染防止対策が不十分な国と取手市のもとで私達は どうしたら良いでしょう。せめて発熱外来の設置を要望します。

(令和2年6月受付)

**【回答の要旨】**

医療体制に関するガイドラインによりますと、発熱外来の目的は、新型インフルエンザ等の患者と、それ以外の疾患の患者を振り分けることで、両者の接触と混乱を最小限とすることとなっております。

各医療機関における新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた対応として、スタッフの配置や受診者の動線といった各種の課題を整え、発熱外来と同様の機能を有しながら診察にあたっている医療機関もあるようです。

現時点では、外来の対応能力向上策等を講じつつPCR検査を拡充するため、発熱外来の機能を踏襲した地域外来・検査センターの設置に向け、設置主体である県と医師会における調整もすでに開始されているところです。

今後も、県及び医師会における動きを注視し、地域の先生方との連携に努めるとともに市としての役割をしっかりと担ってまいります。

貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

(保健センター 令和2年6月回答)